

第68号

# ゆずりは

「ゆずりは」とは

新しい葉が一人前になるのを見届けてから、落葉するように見え、古くから子どもの成長を温かく見守る親の姿にたとえられているトウダイグサの常緑高木です。子どもたちのすこやかな成長を願って、この名前を付けました。（題字 双葉台5丁目 班目和彦氏）

令和6年12月20日

発行 双葉台地区青少年育成会

編集 双葉台地区青少年育成会総務広報部会

事務局 水戸市立双葉台中学校

双葉台5丁目27番地 電話 253-1861



## 令和六年度 総会

【賛助会15年以上表彰】  
15年以上賛助会にご協力  
いただいた皆様の表彰式を行いました。



日頃から本会の活動に御支援、御協力を賜り感謝申し上げます。  
さて、皆様に御協力いただいている「子どもの安全守る家」の設置数は、小学校区単位でみると市内では2番目に多い146（R6.3現在）となっています。子どもたちの安全な登下校や放課後の生活が出来るよう、今年度も設置の取り組みを進めてまいります。

また、年々参加者数が増加している「双ツ山まつり」ですが、子どもたちのふれあいを深める事業として今年も12月に開催しますので、多くの参加をお待ちしています。

本会の事務局は中学校に設置されていますが、全国的に学校の働き方改革が進められています。今後、事務局を学校の職務として先生方が担うのではなく、地域の活動として地域の人材が担い学校の負担軽減を図るなど、事務局のあり方を検討します。

今年度も各種事業を通じ、子どもたちが安心・安全に生活できる地域づくりを推進してまいりますので、よろしくお願ひいたします。



「どうおこせつ」

双葉台地区  
青少年育成会

会長 中村 英一

この三部会を中心に、地域住民の方々のご支援やご協力をいただきながら健全な家庭づくりと、青少年が双葉台地区で活躍できるより良い環境づくりのため、各種事業を執り行っています。



\* 広報PR紙「ゆずりは」第68号・第69号の発行

### 総務広報部会

去る六月一日（土）に双葉台市民センターに於いて、令和六年度双葉台地区青少年育成会総会が開催されました。

平成元年に発足した本会は、水戸市青少年育成推進会議の組織改革を踏まえて五部会を、「地域・環境部会」「青少年社会参加部会」「総務広報部会」の三部会に再編集しました。

## 地域の子どもたちのために 今年も積極的に活動します！

～令和六年度総会より～

令和六年度も引き続き三部会を中心に、以下の事業を行ってまいります。

### 各種会議の開催

\* 総会

\* 実行委員会

\* 各部会

\* 研修会等への参加

\* 地区行事への協力

### 地域・環境部会の活動

\* あいさつ運動の推進

\* 緊急避難所「子どもの安全守る家」の加入促進

\* 地区環境点検及び危険箇所のパトロールの実施

\* 安全標語の看板作成

\* 立哨当番の協力

\* 「双ツ山まつり」の開催（ふれあいを深める事業）  
\* 双葉台地区内行事への参加促進

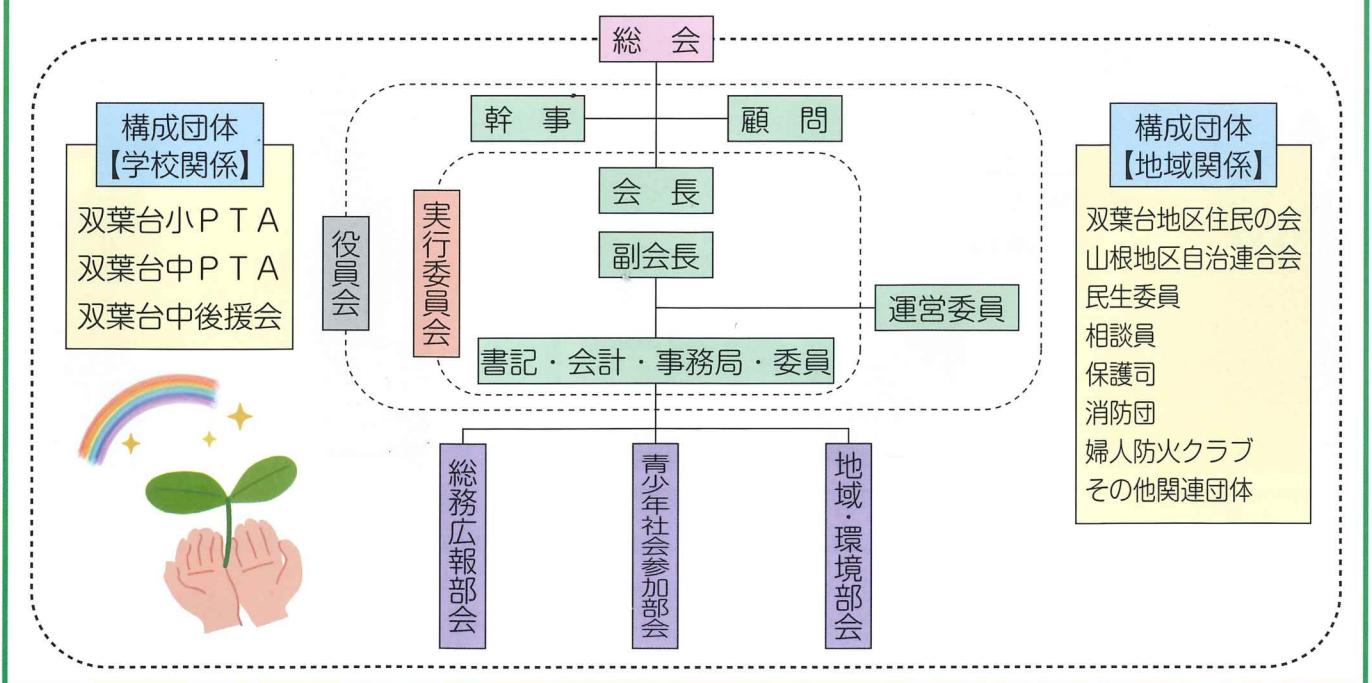
\* 青少年社会参加部会

\* 幹事 顧問  
会長 副会長  
書記・会計・事務局・委員  
運営委員

構成団体【学校関係】  
双葉台小PTA  
双葉台中PTA  
双葉台中後援会

構成団体【地域関係】  
双葉台地区住民の会  
山根地区自治連合会  
民生委員  
相談員  
保護司  
消防団  
婦人防火クラブ  
その他関連団体

### 双葉台地区青少年育成会組織図



### 役員

会書  
事務局長  
会計  
副会長  
運営委員  
事務局長  
会計  
副会長

三梅 池田 赤額 鈴槌 信遠 阿仁 菊飯 川手 石小野 豊山 大堀 大森 武高山 薄鴨 高谷 中志 田木 田所 田賀 木口 夫藤 部田 池田 村塚 田野 口田 田須 口内 高井 梨岸 井田 倉川 村奈美 靖友 大尚 佳飛 沙一 美理 紗真 美亞 眞優 大和 朋康 優久 正亞 宏隆 純光 富由 英緒 子紀 子美樹 徳子 鳥佳 会紀 沙子 理和 美子 子陽 紀哉 行子 美一 樹真治 子栄 修男 美一

## 双葉台小学校では…



10月26日、さわやかに晴れ渡る秋空の下、運動会が実施されました。子どもたちは、さらなる団結を目指し、楽しく元気に取り組んでいました。高学年児童は、学校のリーダーとしての自覚をもち、主体的に行事運営を引っ張りました。ご来校くださった保護者や地域の皆様、温かなご声援ありがとうございました。



お互いを思いやり、協力し合う態度など、子どもたちの成長を感じる姿が多く見られます。

保護者や地域の皆様に支えられ、子どもたちは充実した学校生活を送っています。引き続きご理解・ご協力のほど、よろしくお願ひいたします。



私たち双葉台中学校では、「ミソアジサ」は、「ミ（身なり）・ソ（掃除）・ジ（時間）・（最後まで話を聞く）・（感謝）・チ（挑戦）」を学校生活の目標としています。これらの目標を達成するための特色ある取組を紹介します。

一つ目は、「ミソアジサ」の専門委員会の設置です。各委員会において、「小中合同あいさつ運動」や「清潔なまちづくり運動」などを地域の方々や小学校と連携を図りながら行いました。また、「授業開始五分前移動・三分前着席キャンペーン」や先日行った「いじめ解決フォーラム」は、自分たちで考え、運営を行いました。

二つ目は、今年度より取り入れたアドバイザー制度です。生徒会役員をアドバイザーとして各委員会に配置することで、キャンペーン以外の常時活動を可能にすることを目指しています。

三つ目は、双葉台中学校と同じく「ミソアジ」を目標とする全国の中学校とオンラインで交流し、情報交換などを行っています。

これからも、生徒が主体的に考えて動くことで、よりよい双葉台中学校を創り上げてきます。

## 双葉台中学校では…

### 真の「ミソアジサ」を

目指して

水戸市立双葉台中学校  
生徒会長 富田 凌輔



探してみてね!!

このプレートが目印です。

双葉台地区青少年育成会では、地域の皆様や店舗・事務所の方々のご協力をいただき、双葉台・根岸地区合計146箇所の「こどもの安全守る家」を設置しています。今年度も、地域の皆様とともにこどもの安全の確保に努めてまいります。

## こどもの安全 守る家



## 令和5年度決算

収入総額 977,308円  
支出総額 613,265円  
差引残高 364,043円

## 一 会 計 報 告 一

## 令和6年度予算

収入総額 963,796円  
支出総額 963,796円  
差引残高 0円

## 収入の部

項目	決算額	付記
会費	420,750	150円×2,805戸
賛助会費	58,000	500円×116戸
繰越金	368,556	
助成金	130,000	水戸市青年育成推進会議より、地域育成活動費(65,000円)及びふれあいを深める事業費(70,000円)として
雑収入	2	利息
計	977,308	

## 収入の部

項目	予算額	付記
会費	426,600	青少年育成推進会議分担金 150円×2,844戸
賛助会費	49,000	500円×98戸
繰越金	368,556	
助成金	130,000	水戸市青年育成推進会議より、地域育成活動費(60,000円)及びふれあいを深める事業費(70,000円)として
雑収入	6	利息
計	974,162	

## 支出の部

項目	決算額	付記
運事務費	8,690	インク代・ラベル用紙代他
会議費	31,323	派遣費・会議飲物他
通信費	4,482	切手代他
手数料	15,776	振込手数料他
分担費	139,900	青少年育成推進会議分担金 50円×2,798戸
事業費		
地域・環境部会	29,640	子どもの安全守る家協力依頼
青少年社会参加部会	191,661	「双ツ山祭り」開催
総務広報部会	151,793	広報紙「ゆずりは」発行
助成金	30,000	山根地区花火大会・お楽しみ会 双葉台地区歩く会
予備費	10,000	慶事費
計	613,265	

## 支出の部

項目	予算額	付記
運事務費	50,000	ファイル・用紙他・封筒印刷代
会議費	50,000	派遣費・会議飲物代他
通信費	30,000	切手代他
手数料	30,000	振込手数料他
分担費	142,200	青少年育成推進会議分担金 50円×2,805戸
事業費		
地域・環境部会	180,000	パトロール・子どもの安全守る家協力依頼 交通安全標語募集および看板作成
青少年社会参加部会	180,000	「双ツ山祭り」の開催
総務広報部会	180,000	広報紙「ゆずりは」発行
助成金	30,000	山根地区花火大会・お楽しみ会 双葉台地区歩く会
予備費	101,962	慶弔費
計	974,162	

## ◆青少年社会参加部会◆

本年度、青少年社会参加部会の部長を務めさせて頂きます鶴志田です。どうぞよろしくお願い致します。

青少年社会参加部会では、毎年「双ツ山まつり」を実施しております。

なつてから今年で3回目となりますが、参加してくれた子ども達や保護者の皆さま、お手伝いしてくれる各団体の方々も年々増えています。確実に冬の一大イベントとして定着しつつあります。クリスマスツリーの飾りつけや小物づくりに真剣ながら楽しそうに取り組んでくれる姿を見ていると私



部長 鶴志田 修

## ◆地域・環境部会◆

昨年の1年間は、部会の活動について、初めて聞くことや未知の経験から新しい知識を得ることが出来た、実りある1年でした。

この双葉台小学校学区では「あいさつ運動」を積極的に行っております。小学校と中学校そして地域のボランティアの方々のご協力を得ながら、継続的に運動を行なうことで地域の安全意識の向上や防犯を目的とし

育成会地域・環境部会の部長を務めさせて頂いております武井と申します。どうぞ、宜しくお願い致します。

昨年に引き続き、青少年育成会地域・環境部会の活動について心を通わせることが出来ると考えていました。まずは大人が見本となり、積極的にあいさつをする活動を継続していきたいと思います。

「子供の安全守る家」も130件を超える協力を頂いており、児童・生徒の安全に寄与しております。今後とも、引続き地域の皆様のご理解ご協力の程何卒宜しくお願い致します。

部長 武井 宏貴

## 編集後記

コロナウイルス感染の影響で出来なかつたことが少しづつ出来るようになり、今年度は今までよりお願い申し上げます。

子ども達の健やかな成長の為に、地域の皆様のご協力をいただきながら、進んでまいりました

○お問い合わせ・申込先  
水戸市立双葉台中学校  
教頭 大須 康行  
電話 ○一九一-五三一-一八六一

## ○賛助会費(年額)

一口 五百円

本会では、この活動目標の達成のため、活動目標を理解し、本会の活動に賛助いただける方または、団体・法人様を賛助会員として募集しております。

双葉台・山根両地区の青少年の健全育成活動のためにご理解とご協力をいただけますようお願いいたします。

## 賛助会員になりませんか?